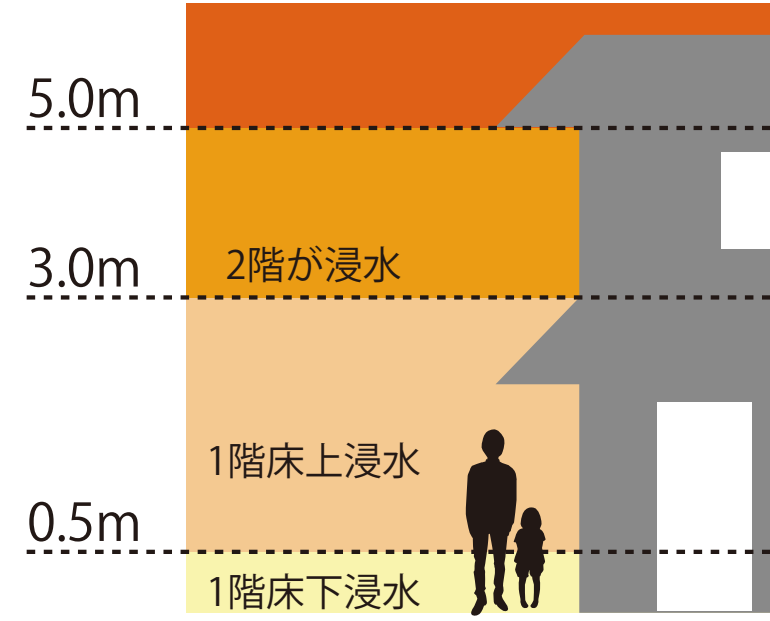


新規川 水害危険情報図(L2)

浸水深の目安

ご自宅の
浸水の深さを
確認しましょう



このハザードマップについて

- 水害危険情報図とは、洪水浸水想定区域図の作成手法を基本としつつ、簡略化した方法で作成し、浸水が想定される区域と浸水深を表示した地図です。
- 1,000年に1回程度発生する大雨(想定最大規模[L2])を前提に作成しています。
- ★このマップは、新規川の浸水想定を表した図であり、色が塗られていない地域であっても、他の河川の影響を受ける可能性があります。複数の河川を重ねあわせた「大垣市洪水ハザードマップ」(令和3年3月作成)もご確認ください。
なお、浸水が想定されている区域外であっても、降雨状況によっては浸水する可能性があります。

想定条件		
河川名	確率	前提となる降雨量
新規川	1,000年に1回	新規川流域の1時間降雨量138mm(降雨強度)

- ### 凡 例
- ▼浸水深(ランク別)
- 5.0m 以上
 - 3.0m 以上 5.0m 未満
 - 0.5m 以上 3.0m 未満
 - 0.5m 未満
- ▼避難施設
- 指定拠点避難所 兼 指定緊急避難場所
 - 指定避難所 兼 指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 福祉避難所
- 避難施設の利用のご注意
- 2階(3m)以上浸水する場合は3階以上が利用できる施設
 - 利用できない可能性がある施設 ※地震時は利用可能
- 大垣市 行政界 市役所 消防署 警察署 国道 県道 地下道(アンダーパス)
- J R その他鉄道 鉄道駅 高速道路 インターチェンジ スマートインターチェンジ ジャンクション サービスエリア

0 1 2 3 4 5 km (25,000分の1)